

第5学年3組

図画工作科学学習指導案

指導者 紺野清美

1. 日時・場所 2002年10月2日(水) 5校時(13:30~14:30) 3階多目的ホ-ル

2. 活動の指針 B-つくる喜び(活動を通して育てたい力と活動の方向性を示したもの)
- 材料の特徴を生かしながら自分なりに工夫して表す -

自然材料や身近な材料と積極的にかかわり、その特徴を生かして自分らしい表現をしていく活動を通して、材料の特徴を生かして発想したりそのよさや美しさを自分の表現に生かしたりしながら、自分らしい表現を広げていく力を育てる。

3. 題材名 『三角と四角から生まれたよ!』 [立体に表す]

4. 活動の指針と題材のかかわり

5年の初め、子どもたちに「図工は好きですか?」と聞いたところ「一番好き!」という子がいる一方で、「嫌い・苦手」という子が思っていたより多くいた。その中には発想力に乏しく、なかなか活動に入れない子もいた。そこでいろいろな材料・用具体験をさせ、自分の思いで進めていっていいことを伝えていき、それがわかると、楽しみながら活動できるようになってきた。

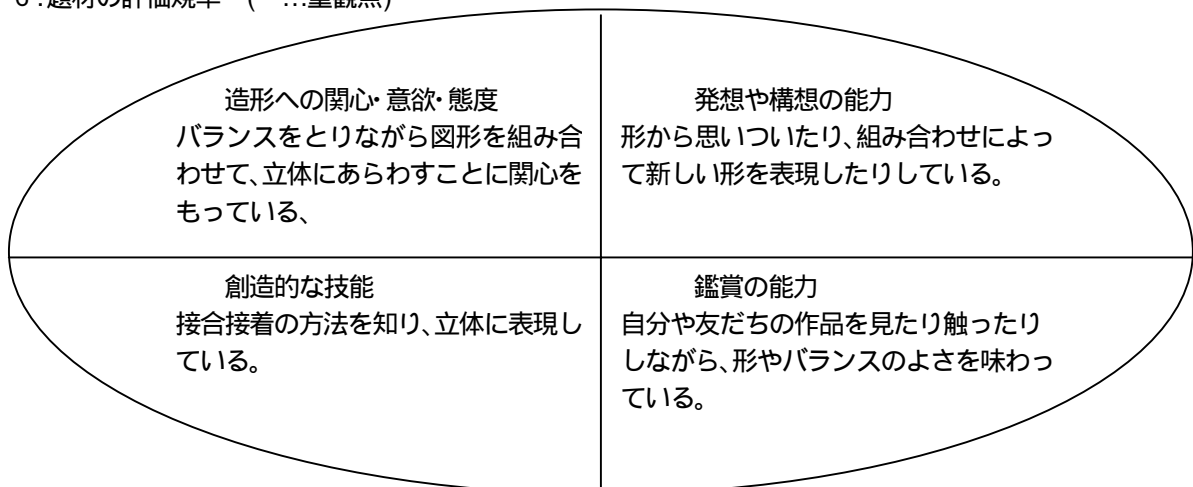
図工の題材は、初めからきちんとしたねらいやイメージを持って計画的に進めるといった活動もあるが、ここでは素材に自由に触れながら活動を十分に楽しみ、偶然できた形のおもしろさからイメージを膨らませ、次第に自分の思いに近づけていく楽しさや充実感を味わってほしいと考えている。子どもたちの思いが次第に高まり、発想やアイデアが膨らんでくるようにこの展開を考えた。

身近にある段ボールだが、子どもたちは三角形や四角形に切った事はあまりない。これから何が始まるのだろうという期待と関心が高まり、意欲につながっていくであろう。そして、表すもののイメージを決めたり、材料に出会い、作りながら感じたり考えたりし、次第に立体になっていくおもしろさや美しさを味わっていくことを期待している。

5. 題材のねらい

- ・ 三角形や四角形のとがった形から組み合わせをいろいろ工夫し、立体として美しさやおもしろさを味わう。
- ・ 偶然できた形から発想を膨らませ、自分の思いに合った組み合わせを工夫する。

6. 題材の評価規準 (...重観点)



7. 準備

<教師> 三角形や四角形に切った段ボール・カッタ ナイフ・カッタ マット・定規・接着剤・アルミ線・両面テープ・わりピン・きり・ひも など

<子ども> 三角形や四角形に切った段ボール・ボタン・おはじきなど自分が必要なもの

8. 指導と評価計画 (4時間扱い)

	活動内容・予想される子どもの主な活動	教師の働きかけ [評価規準] (評価方法)
一次 (45分)	<p>段ボールをいろいろな大きさの三角形や四角形に切る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角形や四角形もいろいろな形があるね。 ・たくさん切っているんだね。 	<p>定規を上手に当てて、いろいろな三角形や四角形を自由に作る活動を楽しませる。</p> <p>[関] 三角形や四角形の特徴に気づきながら、たくさんの種類の図形を作ることを楽しんでいる。 (行動観察・つぶやき・会話)</p>
二次 (105分) 本時 60 / 105	<p>三角形や四角形を使って、並べたり、組みあわせたりして好きなことをして遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角と三角で四角になった。 ・鳥のようなのができたよ! ・床にいっぱい広げよう。 <p>思い付いた方法を試す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうやったら立つのかな? ・なかなか立たないなあ。 ・こうやればいいのか。 ・おもしろい。どんどん積んでいこう。 <p>偶然できた形から発想を膨らませ、つくりたいものをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～みたいだから～にしよう。 ・倒れそうだからこっちにも付けよう。 	<p>いろいろなカ - ドを組み合わせせて好きな形をつくらせながら、十分に活動を楽しませる。</p> <p>[発] 三角形や四角形の特徴を生かして組み合わせを工夫している。 (行動観察・つぶやき・会話)</p> <p>並べるだけではなく、みんなで立たせる方法を考えようと声かけをする。</p> <p>[技] 接着剤だけでなく、つるしたり切込みを入れて接合する方法を試している。 (行動観察)</p> <p>倒れないようにバランスを考えながら組み合わせせてつくりたいものをつくってみようとする。</p> <p>[発] 組み合わせた形のおもしろさからさらに発想を膨らませようとしている。 (行動観察・作品)</p>
三次 (30分)	<p>友だちの作品を見合い、それぞれのよさやおもしろさを感じる。</p>	<p>自分の飾りたいところに作品を飾らせ、自分の表現のよさや友だちの表現のよさを見つけるよう声かけをする。</p> <p>[鑑] 出来上がった友だちの作品や自分の作品を鑑賞して、それぞれのよさを感じている。 (発表・感想カード)</p>

9. 本時の学習活動 (2 / 4 時間)

(1) 目 標 三角形や四角形に切った段ボールを組み合わせることを通して偶然できた形から発想し、自分らしい表し方で楽しく表現する。

(2) 評価規準 [発] いろいろな大きさの三角形や四角形の組み合わせ、そこから発想したイメージを膨らませながら自分らしい表現をしている。

(3) 展開

活動内容 ・ 予想される子どもの主な活動	教師の働きかけ [評価規準] (評価方法)
<p>三角形や四角形の段ボールでどんな事をしたいか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わあ～たくさんある！ ・ なにするの？ ・ パズルにしてみたい。 <p>段ボールを好きなだけ使って、自由に並べたり、つなげたりして遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 床の上に並べている。 ・ 高く積みあげている。 	<p>たくさんの三角形や四角形があることを知らせ、これでどんなことができるか聞く。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[関] たくさんの図形を興味深げに見つめ、これから行う活動に積極的に関わろうとしている。 (行動観察 ・ つぶやき ・ 会話)</p> </div> <p>思い付いたことを自由にいろいろ試していけるように、声かけをする。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>上に高くしたり、横に広げたりして、立体的にしてみよう。 どうやったらできるかな？何に見えるかな？どんどん組み合わせよう。</p> </div>	
<p>いろいろな方法を試しながら、立体にする組み合わせ方を見つけ、偶然できた形から発想を膨らませる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こうやって切込みを入れればいいんだ！ ・ なんだかおもしろい形になってきたぞ。 ・ 別のつなげ方もあるかな ・ 針金でつなげようとしている。 ・ ひもを使ってつるそうとしている。 ・ 両面テープを利用している。 ・ わりピンを利用している。 <p>偶然できた形から自分の思いにそって段ボールを組み合わせて活動することを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ～みたいだから～をつくろう。 <p>次の時間の見通しをもつ。</p>	<p>つなげる方法を見つけた子どもの方法を紹介自分なりの活動ができるようにさせる。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[発] 段ボールを組み合わせ、立体にする方法を工夫する。 (行動観察、つぶやき ・ 会話)</p> </div> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[技] 思いついた方法を試しながら、組み立て方を工夫している。 (行動観察)</p> </div> <p>自分の組み合わせたものを見て発想を膨らませ、つくりたい物をつくって楽しませる。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[発] 組み合わせた形から考えたり、感じたりしたことをもとに、自分のイメージを膨らませ、より豊かな表現をしようとしている。 (行動観察 ・ 作品)</p> </div>